



広報

せと

1999
平成11年

8

風車のまわるアジな

No. 316



おしよろ舟（精霊船）送り一盆の帰省客、地区民総出—（川之浜地区）

8月15日、午後5時から川之浜西の海岸でおしよろ舟送りがあった。今年の新仏は18霊、市松人形を故人に見たて、西方浄土への舟出には八多喜寺住職（福山孝藏和尚）始め、地区民や都会から帰省した遺族・親族らが涙で見送る。読経と線香のにおいの立ち込める中、舟は沖合約500mへ運ばれ、旅立った。 関連記事（8ページ）

今月の主な内容

町消防操法大会	2
日韓交流報告	3
手づくり結婚式	6
お知らせコーナー	11

瀬戸町消防操法大会

— 猛暑!! 呼吸を1つに技競う —



ポンプ自動車の部
優勝…大久分団
(左から清水浩二、竹本明史、小野瀬博幸、河野正和団員)



小型ポンプの部
優勝…川之浜分団
(左から西川吾一、福山一法、是沢和史、福島大蔵団員)

七月二十五日(日)、瀬戸中グラウンドで第四十二回瀬戸町消防操法大会が開催されました。大会には、小型ポンプの部八チーム、ポンプ自動車の部二チームが出場し、日頃の練習の成果を多めに発揮しました。各チームは、真夏の日射しが照りつける厳しい暑さのなか、気迫のこもった操法を繰り広げ、競技を行う選手はもちろみ、選手と心を一つにして見守る地元団員の眼差しも真剣そのものでした。審査の結果は、次のとおりです。

小型ポンプ操法の部

出場順位	分団名	番員							
		指揮者	1番員	2番員	3番員				
	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	
1	田部分団	副分団長	久世 凡夫	団員	梶原雄一郎	団員	瀧井 誠一	班長	梶原 博和
2	大久分団	班長	坂本 誠	班長	吉森喜久也	団員	梶岡 秀人	団員	浜本 虎夫
3	大江分団	副分団長	井上 藤雄	団員	井上 誠志	団員	松沢 淳文	班長	米田慎一郎
4	神崎分団	副分団長	小川 清美	分団長	佐々木邦満	班長	浅井 智	団員	三好 忠満
5	塩成分団	副分団長	上田 孝二	団員	上田 賢作	班長	清水 洋	団員	村上 友宏
6	足成分団	班長	久保田 学	副分団長	前田 隆	班長	堀川 功	団員	峯本 安彦
7	川之浜分団	班長	西川 吾一	団員	福山 一法	団員	是沢 和史	班長	福島 大蔵
8	三机分団	班長	坂本 明仁	団員	大野 金能	団員	大塚 伸弥	団員	中野 修

ポンプ自動車操法の部

出場順位	分団名	番員									
		指揮者	1番員	2番員	3番員	4番員					
	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名			
1	大久分団	副分団長	小野瀬博幸	班長	竹本 明史	団員	清水 浩二	団員	河野 正和	団員	坂本 俊彦
2	三机分団	班長	田中 洋介	団員	井上 勝彦	団員	高月 光治	団員	下野 政城	団員	田中 伸二

日韓交流事業 韓国青年ホームステイ



七月三〇日(金)～八月一日(日)にかけて今年も韓国青年三名が来町しました。町内にホームステイした三名は翌三二日、町職員らの案内で町内を見学。まず本町の特産である柑橘生産について説明を受け、「みかん」にも伊予柑等オレングリーン類と温州みかんなど、様々な種類がある



ことを初めて知ったそうです。韓国ではチジュユムにしかないため、大変人気の高い果実なのに国民の需要には不足しているとか。続いて農業公園を見学。係員より水耕栽培の順序から収穫を含む栽培の難しさの説明があり、珍しい施設にしきりに感心していました。風車についても、利用方法から施設

整備費に至るまで多様な質問があり、関心の高さが伺われました。韓国の地方ではあまり国費等の支援が無く、小さな町での施設整備に驚いた様子でした。

この後、伊方発電所を訪問した三人は原子力発電施設の規模の大きさに驚き、従業員等の質問がありました。今回の来日者の主な目的は、日本の環境行政の研修とすることでしたので、公害企業もない本町では、ごみの広域処理計画等の説明を行いました。

半島地域各所を見学して回った三人の地域の印象は、「自然が多く、両面海であり大変良い環境」とのことです。早食後、三瓶町ホームステイ者と合流して字和歴史民俗資料館を訪ね、愛媛の歴史について一緒に勉強しました。夜は、この日行われたイベントの一環である「手作り結



婚式」に参加。韓国からの来訪として歓迎を受け、お祝いの歌を披露する一場面も見られました。楽しい一時を過ごしました。

八月一日(日)朝七時、宿舎を出発し松山空港へ向かう。松山空港会議室において来日者及び各関係者が参加して今回の反省と各地域での活動報告等があった後、三人は機上の人となり今回の交流会の幕を閉じました。

※役場 浜松総務課長の談話

「今回の交流会は三日間であったが、実質的には一日のみであり、十分に町内説明もできない状態であった。今後において、町内で日本文化「お茶・お花」等」が披露できる人材確保と組織づくりを行い、内容のある交流会にしたい」とのことです。

※韓国来訪者の感想

全 美英さん(テヨンミン) 南ソウル大学生
全 漢玉さん(ハンオク) プティック経営
孔 吉子さん(キョクシ) 美容スクール経営

「瀬戸町は自然が多く美しい海、町、もう一度来たい。」
「人口二八〇〇人の小さな町でも野球場等施設整備が充実しており、日本の田舎は素晴らしい」とのことです。

健康の窓

おいしそうな誘惑 旅先での食事の注意

旅行者がかかる病気で最も多いのは下痢で、「旅行者下痢症」と呼ばれているほどです。その多くは食べ物や飲み物が原因ですが、環境の変化、疲労や緊張感なども下痢の原因となります。

水には気をつけよう

昔から旅に出たら「なま水に気をつけろ」といわれいますが、今でも変わらない旅行訓です。ことに外国では、まず水道の水は飲めなくて当たり前、と覚えてください。そしてどこでも「この水は飲めますか」と確かめる必要があります。ペットボトル入りの飲料水が、今はどの国でも手に入るので、信用できるメーカーのボトルを常に一本持っているといよいでしょう。

う。この点、日本の水道は比較的ですが、旅先ではやはりなま水には注意して下さい。

こんな食べ物に注意

あまり食べ物に注意し過ぎは旅行も楽しくありませんが、もつとも注意すべきは、なま物や調理が不十分なものの、とくに貝類や鶏卵です。いわゆるゲテモノ類はできるだけ食べないほうが無難です。日本では見なれられた刺身も外国では要注意。生でも食べたいときは少量で我慢しておいたほうが安全です。野菜もよく洗ってあるか注意し、不安なら代わりに皮のついたままの新鮮な果物を買って、皮をむいて食べるとよいでしょう。

下痢になったら

下痢をすると脱水症状を起しやすいので、もし下痢になったらしっかりと水分を十分にとりましょう。治療用の経口電解質液があれば理想的ですが、スポーツ飲料には電解質が適量含まれているため、とりあえずの脱水症状予防に効果があります。スポーツ飲料の粉末は携帯に便利ですから、持って行くのと役に立ちます。

大久診療所
所長 瀬野 晋吾



地域振興券

期限 あとわずか

=8月31日までです=

もう、お使いになりましたか

11年2月28日開始の地域振興券の期限は8月31日までとなっております。まだ振興券をお持ちの方は早く使用して下さい。この日を過ぎると**無効**となり使用できません。残った振興券がないか再度確認して下さい。

臨時職員募集

職種及び人員	看護婦(士) 1名
勤務先	大久診療所
	正、又は准看護婦(士)免許取得者
応募資格	年齢 50歳位まで 普通自動車免許取得者
募集期間	随時受付
申し込み方法	履歴書、健康診断書を添え役場総務課へ持参又は郵送して下さい。 ※お問い合わせは、役場総務課へ ☎52-0111

シリーズ

「介護保険」No.10

どのような在宅サービスを受けることができますか？

介護保険のサービスを利用するには、申請をして「要介護認定」を受けなければなりません。又、介護度により下表のとおり介護サービス費の利用基準額(案)が定められ、利用額の一割が利用者の負担となります。

要介護度	身体状況	平均利用額(月)
要支援	日常生活の能力は基本的にはあるが、入浴などに一部介助が必要。	6万円
要介護1	立ち上がりや歩行が不安定。排泄入浴など一部介助が必要。	17万円
要介護2	立ち上がりや歩行などが自力では困難。排泄、入浴などで一部または全体の介助が必要。	20万円
要介護3	立ち上がりや歩行などが自力では出来ない。排泄、入浴、衣服の着脱などで、全体の介助が必要。	26万円
要介護4	排泄、入浴、衣服の着脱など日常生活に全面的介助が必要。	31万円
要介護5	意志の伝達が困難。生活全般について全面的介助が必要。	35万円

通所して受けるサービス

●通所介護(デイサービス)

デイサービスセンターなどに通い、食事、入浴の提供や、日常動作訓練、レクリエーションなどが受けられます。

●通所リハビリテーション(デイケア)

医療施設や介護老人保健施設などに通い、理学療法士等によるリハビリテーションなどが受けられます。

●短期入所介護(ショートステイ)

短期間(1~2週間程度)施設に宿泊しながら介護や機能訓練などを受けることができます。



訪問で受けるサービス

●訪問介護(ホームヘルプ)

ホームヘルパー等が家庭を訪問し、日常生活の手助けを行います。

●訪問看護

訪問看護ステーション等の看護婦(士)保健婦(士)等が家庭を訪問して、床ずれ等の手当を行います。

●居宅療養管理指導(訪問診療)

医師、歯科医師、薬剤師等が家庭を訪問して医学的な管理や指導を行います。

●訪問リハビリテーション

理学療法士等が家庭を訪問して、日常生活の自立を助けるためのリハビリテーションを行います。



自宅を整えるサービス

●福祉用具の貸与

車いすやベッドなどの福祉用具の貸出をします。



●福祉用具購入費支給

排泄や入浴に使われる用具の購入費を支給します。

●住宅改修費の支給

家庭での手すりの取り付けや、段差の解消などの、小規模な改修の費用を支給します。

悲しみを繰り返さないために

恒久平和を誓う

町戦没者慰霊祭



冥福を祈る遺族の方々

八月十七日(火)、町民センターで遺族や町長はじめ町関係者、各団体長など約九十名が出席して町戦没者慰霊祭が行われました。

遺族会副会長の浜本昭治氏の開会のあいさつのもと全員が黙とうを捧げ、悲しみを新たに戦没者の冥福を祈りました。

井上町長より「戦後すでに

おしよる舟解説(瀬戸町誌より)

佐田岬地方一帯は急峻な山に囲まれ、昔から陸の孤島として藩人のかくれがとして集落を形成したといわれる。

故に住民は信仰心篤く先祖を崇拝し瀬戸町各地では、一年間の新仏を西方浄土に送る舟を乗せて西方浄土に送る舟が盆の十五日に流された。現在は川之浜・大久・大江地区が伝統行事として今も行っている。川之浜の「おしよる

舟」は特に大きく、長さ約五メートル、幅二メートルの舟が妻ラで作られ、舟名は念仏丸。盆以降から新盆までの新仏を乗せて西方浄土に送るのである。新仏は市松人形に模せられ、白装束で故人の生前の好物を着物のたもとや背中にいっぱい背負って地区民総出で浜辺で見送る中、船出する行事が今も継承されている。



「先の大戦で犠牲となられた町内四百五十人の安らかな冥福をよみ祈ります」とあいさつされた後、参列者全員、恒久平和への誓いを心に刻み、しめやかに御霊のご冥福を捧げました。



参加者全員でハイポーズ

小3 見る・聞く・体験

消防その他

16月29日

既報七月号で小学三年生の町内めぐりについて一部表紙に紹介しましたが、詳細について今月号でお知らせいたします。

これまで町内の三年生は社会の時間などで町のいろいろな施設や町づくりについて学んできましたが実際に「見る・聞く」という体験を通して自分達の住んでいる町に対する理解をより深めようというので、消防署第一分署・ごみ焼却場・高茂牧場・農業活性化センター・役場・町民センターと六つの施設を見学しました。第一分署では防具服に着替え、実際に消防自動車のホースを持って放水の体験をしたり、何秒で出動できますか、など熱心に質問、又ごみ処理場でも生ごみを処理する様子や空缶をプレス機にかけてドラム缶一杯分の缶を小さくつぶす所を興味深く見学しました。「プラスチックはどうするの」とか「去年と比べてごみの量はどうか等、分別やりサイクルにも関心を

わが家の愛ドル



(塩成 阿部 圭一 美一 さんの子)

阿部 圭志くん
(平成9年12月1日生まれ)

船の好きな圭志くん
元気で心のやさしい子になってくださいネ!

(お母さんより)

みんなの作品

大久小学校六年
山下美和子さん



赤ちゃんも子ども大人もお年よりも、みんな同じように接してほしいのでこのポスターをかきました。差別がなくればいいです。

作品名 「人権ポスター」

のびのびと力強く書いてよかったと思います。

三机小学校四年
西明 朋哉さん



四年 西明朋哉

作品名 「習字」

戸籍の窓

平成11年7月分
お誕生おめでとう
本誌 出生数発表 性別 年齢別発表

ご結婚おめでとうございます
本誌 結婚数発表 年齢別発表

おくやみ申し上げます
本誌 死亡者発表 年齢別発表

平成11年7月末現在

●人口	2,803人 (-2)
●男	1,302人 (-2)
●女	1,501人 (+0)
●世帯数	1,165戸 (-1)

↑ 内は先月との比較

※広欄に掲載不要な方は、届出時に申し出てください。

年金コーナー

年々高齢者が死に別したとき、年金を受給されていた方が亡くなられたら、年金担当窓口にも死亡の届け出をお願いします。

受給者の方が亡くなった場合、届け出をしておかないと現況届の提出時期まで年金が払い続けられ、過払いによる返還金が発生することになります。



ゆうちゃんだより
◎新聞掲載紹介

亡くなられた方が、本来受け取られるべき年金について未払いのものは「未支給年金」として遺族の方の請求により支払われますので、死亡届と同時に請求をしてください。

この度、瀬戸郵便局の吉森喜久也が大阪郵便局へ異動となり、新しく着任した局員をご紹介します。

初めまして、七月一日から瀬戸郵便局に勤務するようになりました磯崎一也です。前任地の松山で十一年間勤務しておりましたが、出身は三輪町三輪です。現在は三輪の実家から通勤しています。

また地域の方々のお願もほとんど覚えておらず、諸先輩方に迷惑をかけている日々ですが、一日も早く地域に届け、皆様のお役に立ちたいと考えています。また、聞くと

福祉課だより

金婚式対象者への記念品贈呈について

贈呈に伴う調査について

例年発表会において金婚式対象者に記念品を贈呈しておりますが本年度も実施する予定です。

例年発表会において金婚式対象者に記念品を贈呈しておりますが本年度も実施する予定です。



お礼

お礼状の送付先としてご寄付を頂きました。紙上より厚くお礼を申し上げます。

◎鎌倉市 増田トシ子様
◎鎌倉市 河野文恵様
◎大阪市 谷本 照夫様

“おたっぴです” おじいちゃん、おばあちゃん

(大 久)
兵頭 定義さん (92才)
チトセさん (88才)



6男1女をりっぱに育てあげ、無我夢中に生きた時代を懐かしむお2人。子供たちがそばに居て支えてくれるので心強いそう。今、少し足が悪い定義さんですが、いつまでもお二人仲良く元気でいて下さい。

◎元気を保つ秘訣は
子供を育てる為にただがむしゃらに働きました。70歳を過ぎるまで病気もしたことはありません。とても1人だったら今まで元気に生きてこれなかった。家内のおかげだと思います。(定義さん)

◎好きなことは
昔から針仕事が好きで、今でも気が向くと布を縫い合わせています。(パッチワークのこと?)あとは主人や子供に好きなことを言って喜ばせるのが好きです。(チトセさん)

◎ちょっと一言
ものがなく、貧困の中で子供の養育費や教育費を稼ぐために働かされた昔に比べ、今の子供たちは(少子化で)裕福で恵まれた環境の中で育てられている。いい時代になりました。

愛媛県くらしの Reporter 募集

県では県民の皆さんの声を反映した消費生活行政を一層推進するため、くらし(消費生活)に関する地域の情報を提供していただく「愛媛県くらしの Reporter」を次のとおり募集します。

◆活動内容
・消費生活に関する地域住民の声を収集し、はがきで毎月2回報告
・研修会等への出席

◆応募資格
県内に在住の満20歳以上(平成11年4月1日現在)の方で、消費生活に関する諸問題に関心のある方(ただし県職員及び県のモニター等を除く)

◆募集期間 平成11年9月20日(日)

◆募集人員 町内より1名

◆応募方法
所定の中申込書(投函用紙)に必要事項を記入の上、八幡浜地方局県民生活課に申し込む。

◆任 期
平成11年11月1日から平成13年10月31日まで(2年)

◆謝 礼 月額 5,000円

◆申込み・問い合わせ先
八幡浜地方局 県民生活課 ☎(0894) 22-4111
及び投函 総務課

(財)八西地域総合情報センター職員募集

1. 職種及び採用予定人員 企画、制作係職員 1名
2. 応募資格

(1) 日本国籍を有する者。
(2) 学歴 高等学校卒業以上の者(平成12年3月卒業見込みの者)
(3) 年齢 昭和47年4月2日以降に生まれた者。

八幡浜市、西宇和郡に平成11年9月1日以前1年以上引き続き居住する者、又は父母が八幡浜市、西宇和郡に平成11年9月1日以前1年以上引き続き居住する者。

3. 給与及び勤務時間 八幡浜市の職員に準ずる。

4. 勤務場所 西宇和郡伊方町水田1534番地
財)八西地域総合情報センター

5. 受付時間 平成11年9月1日(日)から平成11年9月24日(金)までの
祝祭日除く(郵送による場合は、同日までの消印のあるものに限り)

6. 試験予定

(1) 書類選考 平成11年10月上旬
(2) 筆記試験及び面接試験 平成11年10月中旬
(3) 試験科目 一般教養、作文
(4) 合格発表 平成11年10月下旬

7. 応募方法
受験申込書に必要書類を添えて情報センターへ提出。
(受験申込書は(財)八西地域総合情報センターにあります。)

8. 必要書類
(1) 履歴書(市販のものでよい)
(2) 卒業(見込み)証明書及び成績証明書
(3) 公立病院による身体検査証(平成11年9月1日以降検査のもの)

※応募方法、応募手続等、詳しくは財)八西地域総合情報センター ☎36-2211までお問い合わせ下さい。